

埼玉県議会議員

深谷けんじ

県政を前に進める **実現力!**

動く力! 徹底した現場調査で体育館へのエアコン設置を実現

県政につなぐ。
未来へつなぐ。

2025年
1月
第20号



▲2021年～2022年にかけて県立学校体育館を徹底調査

体育館エアコン設置 スケジュール (予定)

**2025年
3月末
までに
7校**

2024年度設置工事

- 川越高校
- 川越工業高校
- 狭山経済高校
- 新座柳瀬高校
- 鴻巣女子高校
- 所沢商業高校
- 松山女子高校

(7校)

**2026年
3月末
までに
24校**

2025年度設置工事

- 春日部高校
- 川口工業高校
- 熊谷西高校
- 越ヶ谷高校
- 進修館高校
- 草加高校
- 豊岡高校
- 南稜高校
- 飯能高校
- 蕨高校
- 久喜工業高校
- 上尾高校
- いずみ高校
- 坂戸高校
- 杉戸高校
- 蓮田松韻高校
- 本庄高校

(17校)

**2027年
3月末
までに
36校**

2026年度設置工事

- 浦和第一女子高校
- 浦和西高校
- 大宮高校
- 越谷北高校
- 深谷商業高校
- 春日部女子高校
- 川口高校
- 朝霞高校
- 幸手桜高校
- 羽生実業高校
- 岩槻商業高校
- 浦和北高校

(12校)

2022年の質問で県は本設置決断

深谷 顕史氏 (公明、川越市)

【質問】防災拠点校に指定されている県立学校14校の体育館に電源の整備のみを行い、避難所となった際にスポットクーラーやパッケージエアコンを調達するといった対応は疑問が残る。機器が確実に確保できる保証がなく、道路が寸断されれば搬入もままならない。昨年私が訓練を行うよう求め夏に実施された。現地を調査した安藤友貴議員は搬入の際の作業員の確保や搬送トラックの取り回し、設置時間などの課題を指摘し、教育長は「本設置も選択肢に含めていきたい」とのことだった。国



避難所にエアコンを設置

の緊急防災・減災事業債の期間は2025年までで、もう時間は少ないが所見は、

【高田教育長】訓練結果を受け、県では14校全て改めて現地調査を行った。調査の結果、体育館の入り口に段差がありスロープを設置する必要や排気口を設けるために壁や窓を加工する必要があるのである。課題が学校ごとに明らかになった。災害発生時の混乱の中、人や物が不足する状況を想定すると、作業が必要になることは避難所の速やかな環境整備に支障となると改めて認識した。課題克服のため、エアコンの本設置を検討することが必要だと考える。今後、緊急防災・減災事業債の活用期限などを見据え、ランニングコストなども含めた財政的負担について検討を行うなど、取り組みを進めていく。

▲2022年12月9日付 埼玉新聞2面

川越市内すべての小中学校全54校の体育館には2026年3月末までに設置完了予定!



川越第一中学校の体育館に設置されたエアコンの稼働状況を確認する 党市議員団 (左側7人) と吉田校長ら

体育館にエアコン設置

埼玉・川越市
25年度まで
全小中学校で
避難所対策

埼玉県川越市は2025年度までに市内の小中学校全54校の体育館にエアコンを設置する計画などを進めており、災害時の避難所環境の改善に力を入れている。公明党川越市議員団(桐野忠団長)はこのほど、設置が完了した市立川越第一中学校(吉田基校長)を視察した。

同中学校の体育館にはエアコン8基を設置。中には、災害で停電したとしても使用できるように、自立発電型の室外機も導入してある。また、ガス燃焼機器などの災害対応ユニットを完備し、すぐに炊き出しができる体制を整えた。

党市議員団の小沢哲也議員は、19年6月定例会で学校体育館へのエアコン設置を訴え、熱中症対策とともに、避難所の環境改善を求めた。

吉田校長は、「公明党市議員団には本当に感謝しています」と語っていた。

▲2024年11月27日付 公明新聞

2024年12月定例県議会 補正予算資料

防災拠点校への空調設備設置の前倒し

概要 長期の避難生活においても、熱中症等の危険性がない安心・安全な環境を確保するため、防災拠点校*10校の体育館の空調設備設計を前倒し、早期に着手する。

* 備蓄倉庫、太陽光発電、自家発電装置等を備えた学校。
全ての防災拠点校に自家発電装置が整備されており、停電時でも空調稼働が可能

設置計画 防災拠点校36校の空調設置スケジュール(予定)

区分	R5	R6	R7	R8以降
当初計画	設計 7	7	7	22
前倒し	7	7+	7+	12
		10	10	
		7	7+	12

※R7末統廃合予定の拠点校1校を除く

効果 令和7年度末までに防災拠点校10校の体育館へ空調設備を設置 災害時における避難所としての生活環境を改善

聴く力! 現場の声をもとに母子守る事業を提案し実現



▲2024年11月 母子生活支援施設を視察

入所者の経済的負担はない。から産後1カ月の計2カ月間、衣食住を援助し、産前1カ月の専用施設内では、母子の援が必要ない妊産婦を受け入れる。専用施設内では、母子の衣食住を援助し、産前1カ月の専用施設内では、母子の援が必要ない妊産婦を受け入れる。専用施設内では、母子の衣食住を援助し、産前1カ月の専用施設内では、母子の援が必要ない妊産婦を受け入れる。



生後0日の虐待死防止へ

妊産婦に寄り添う

専用施設に入所、母子サポート

埼玉県は本年度から、「子期しない妊婦」や、生活困難、DV、身寄りがいないなどの困難な状態にある初産婦を守り、生後間もない0歳児の虐待死を防ぐため、産前産後の生活を一時的に援助する事業を開始している。さまざまな困難を抱える女性と18歳未満の子どもが利用できる入所施設「母子生活支援施設」を運営する社会福祉法人が、県から事業の委託を受け、対象となる初産婦に寄り添う。

埼玉県

安心生活へ退所後も切れ目なく

入所者については、退所後に母子生活支援施設へ入るケースもあり、切れ目のない支援を受けられる。

本年度はこれまで専用施設に2世帯の妊産婦を受け入れた。支援コーディネーターと母子支援員が、妊娠中の母親の体調や出産直後の乳児を見守りながら家事などの日常生活を支え、産科医療機関への通院同行も実施。また、退所後も安心して生活できるような自治体や関係機関と連携しながら、生活拠点の確保をサポートした。

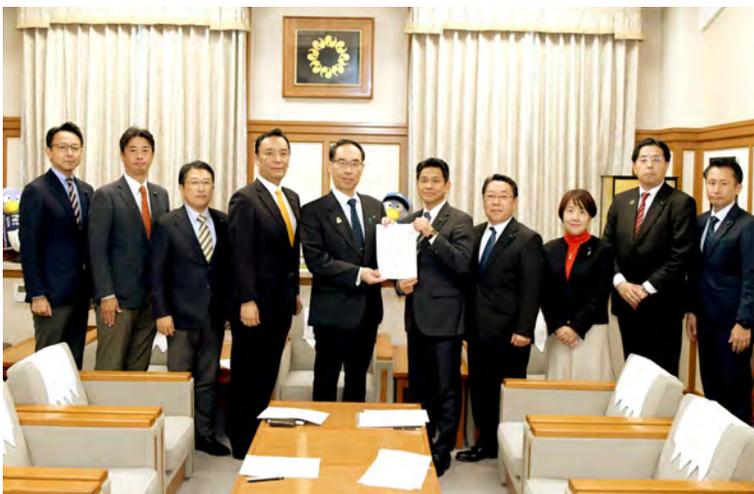


妊産婦を受け入れる専用施設を視察する深谷県議

公明県議が力強く推進
さまざまな困難を抱える妊産婦への支援は、公明党の深谷顕史県議が昨年12月定例会で訴えた。初産婦の孤立が、虐待による「生後0日死亡」の大きな要因になっていることを訴え、当事者への支援強化を力強く推進してきた。このほど専用施設を視察した深谷県議は、「当事者に寄り添い、母子が安心して生活できる環境をつくってほしい」と語っていた。

▲2024年12月1日付 公明新聞

物価高騰対策・闇バイト犯罪対策について大野知事へ緊急要望



2024年12月16日、埼玉県議会公明党議員団は「物価高騰への対策に関する要望」及び「闇バイト犯罪の抑止に関する要望」を大野知事に申し入れしました。物価高騰への対策では、政府が決定した「重点支援地方交付金」を効果的に活用し、物価高から県民の生活を守り、経済の確実な回復を実現するための施策を要望。闇バイト犯罪の抑止については、対策の強化や防犯対策の充実を求めました。

「物価高騰への対策に関する要望」(抜粋)

- ・低所得世帯への給付金の迅速化
- ・低所得者を対象としたLPガス利用者への支援
- ・医療機関や福祉施設等の食材費と光熱費への支援
- ・中小企業や小規模事業者におけるエネルギー価格高騰への支援及び省エネ推進の支援策
- ・物流や地域公共交通機関等におけるエネルギー価格高騰への支援

「闇バイト犯罪の抑止に関する要望」(抜粋)

- ・若者を守るための闇バイト対策と啓発の強化
- ・教育現場での注意喚起の徹底
- ・防犯対策の充実 (防犯カメラ等への支援拡充)

声をカタチに 小さな声を、聴く力。



地域要望が実現



埼玉県川越市砂新田にある国道254号と市道の交差点でこのほど、視覚障がい者が安心して通行できるよう、歩行者用信号機に音響式

埼玉・川越市

音響式

歩行者守る信号機

響装置が設置され喜ばれている【写真】。

車の往来が激しいこの場所は、特に市道から国道に右折する車が多く、近所に住む視覚障がいのある杉谷真奈美さんから「危なくて渡るのが怖い」との声が寄せられていた。杉谷さんから相談を受けた公明党の近藤芳宏市議(当時)は、深谷顕史県議と共に県警や県土整備事務所に対して要望書を提出。さらに須藤直樹市議が昨年9月定例会で訴え、一貫して設置を求めてきた。杉谷さんは「音でどの信号機が渡れるか分かるようになって安心」と喜んでいました。

▲2024年5月24日付 公明新聞



踏切を拡張し両端に歩道新設 埼玉・川越市
埼玉県川越市の場を通る県道114号と東武東上線霞ヶ関駅のすぐそばにあり、駅乗降客が横断するほか、近くの工業団地に向かう車両も多く通る。これまでは踏切に歩道がなく、車両と歩行者の接触を心配する声が上がっていた。実情を知った公明党の野忠、田畑たき子の両市議は、深谷顕史県議と連携し、県当局に対応を求めた。

近くに住む岡島登美子さんは「安全に通行できるようになった」と話していた。

▲2024年2月2日付 公明新聞

歩道設置(霞ヶ関駅)

深谷けんじプロフィール

1974(昭和49年)9月3日生まれ 50歳
神藤幼稚園卒園、川越市立南古谷小・中学校卒業
東京農業大学第三高等学校卒業
創価大学文学部社会学科卒業
2023年4月埼玉県議員2期目当選 現2期
公明党県幹事・企業局長
公明党川越総支部 総支部長

議会運営委員会 委員
県土都市整備委員会 副委員長
公社事業対策特別委員会 委員



深谷けんじ
ホームページ

Youtube
深谷けんじ
チャンネル



県政に関するご意見・ご要望をお寄せください

埼玉県庁 公明党控室

〒330-0063
さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL048-822-9606
FAX048-822-9408

自宅事務所

〒350-0015
川越市今泉88-14
TEL049-236-2566
FAX048-611-7393